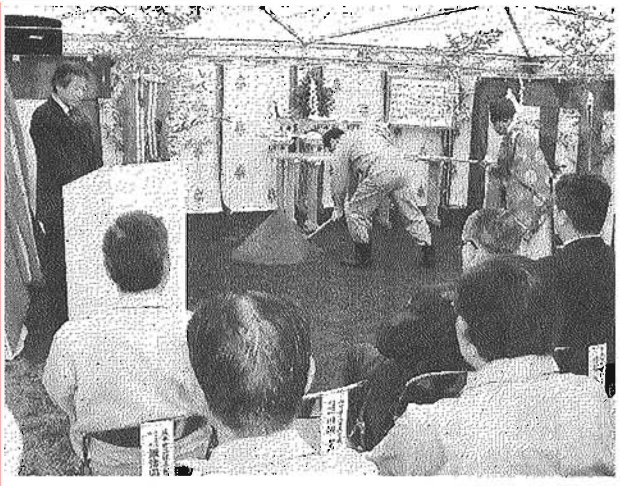
南薩東部2期地区1号トンネル　安全祈願祭

地域の物流活性化に期待

広域営農団地農道整備南薩東部2期地区1号トンネル（仮称）建設工事の安全祈願祭は17日、指宿郡喜入町前之浜地区の現地で南生建設・坂本建設・藤田組JVの主催で行われ、工事期間中の無事故無災害を祈念した。

同トンネル建設工事は、南薩畑地かんがい事業により増大した茶・野菜・花きなどの農業生産事業を、遅れている物流や農道整備を進めることで、更に円滑に進めるために整備するもの。区間は、揖宿郡喜入町喜入～前之浜地区までの総延長424㍍で、総事業費11億2000万円をかけて平成16年7月の竣工を目指す。工法はNATM工法、フォアポーリング工法（ウレタン注入式）を採用している。



力強く穿初めの儀を行う川畑副社長　＝喜入町の現地で

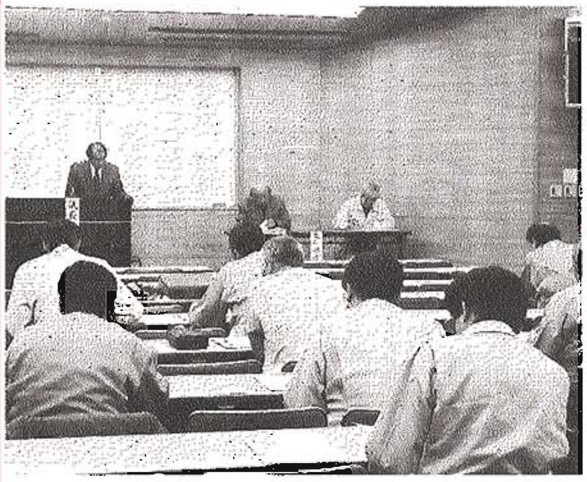
祈願祭は、県農政部の橋口和徳農業土木技監が刈り初めの儀、日高保喜入町長が鍬入れの儀、施工者を代表して、南生建設㈱の川畑孝則副社長が穿初めの儀をそれぞれ力強く行った後、関係者らが次々と神前に玉串を捧げた。

最後に、施工者を代表して南生建設㈱の川畑副社長が「約1年余りの工期であるが、南薩地域の農業生産の向上と、物流の活性化へと期待される事業としての責任を感じながら、竣工まで無事故無災害に努めて参ります」と誓いの言葉を述べた。

県鉄構工業会臨時総会

適格組合再取得へ定款改正

県鉄構工業会（新屋敦幸男理事長）は15日、鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で14年度臨時総会を開き、官公需適格組合再取得に向けて、共同受注事業を盛り込んだ定款の一部変更議案などを承認した。



共同受注実現へ始動した総会　＝鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で

紙屋利徳氏を議長にしての議事では、定款のうち、平成8年に削除した共同購買、共同受注事業について、組合員相互扶助の観点から金属加工品の共同受注を14年度から再開することにし、変更案に明記、支部・青年部の設置案件等と共に全会一致で承認。また、官公需共同受注、同委員会の各規約制定等も了承した。

これらの定款変更等は、同工業会が過去に取得していた官公需適格組合の再取得を目指すもので、15年度の早い時期の認定が目標。そして、鉄骨造の学校建設や西鹿児島駅周辺整備の鋼構造施設建築物等の共同受注を実現したいとしている。

建築構造用鋼材等講習も

S造学校建設の普及を

県鉄構工業会は15日、鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で建築構造用鋼材とその利用技術、S造学校建設についての講習会を開き、鋼構造に関する法令改正や次世代の学校施設研究状況などを学んだ。

次世代の学校施設を学ぶ会員＝鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で

講師は同工業会の吉満裕二、新屋敷均両検査指導委員が務め、改正建築基準法のうち、鋼構造構法に関する改正のポイント、国交省の認定技術基準、鋼構造の特長などについて講義。

この中で、新屋敷氏は長崎市で建設中の鉄骨造の小学校を事例に次世代の学校施設として紹介。少子化に伴う建物空間の自由利用、コスト縮減、工期短縮、リサイクル面など鉄骨のメリットを挙げた。

本県にある学校約1360校のうち約半数が平成20年度頃、築30年以上になるという。同工業会では今後、関係機関に対し、S造の学校建設・増改築を働きかけることにしている。

ISO改善審査機構が設立

県内初　審査機関スタート

南九州初のISO等のマネジメント審査登録機関となるISO改善審査機構㈱（伊牟田 [illegible]

原ビジネスプラザで設立記念祝賀会を開いた。

同社は、㈶かごしま産業支援センターが新規事業援助の一環として進めている「かごしま起業家応援プログラム」で全国から募集、選ばれた3社のうちの1社となる。

同日は、新会社設立にあたり、伊牟田社長が「県内初の審査機関としてスタートができたのも皆様のおかげ。ISOについて、審査費用・システム・取得後 [illegible]

…の企業の発展に貢献を―と挨拶する伊…長＝国分市の上野原ビジネスプラザで

が多い中、我々が事業を推進することにより、鹿児島の企業の発展に少しでも貢献できれば幸いです」と挨拶。

続いて、鶴丸明人国分市長が「文化・スポーツの拠点となる国分市に南九州初の審査機関が設立したは非常にうれしく思う。これを機に更なる地域の活性化、発展に大きな期待を寄せている」と話した。また、吉留史郎㈶かごしま産業支援センター理事長、氷山兼二郎㈱アシップ代表取締役社長がそれぞれ来賓代表の祝辞を寄せた。

このあと、熊迫紀生県商工観光労働部工業振興課長が乾杯の音頭で開演。アトラクションでは、伊牟田社長の [illegible] 社設立に花を添えた。

同社は、「お客様と共に改善を進める審査の推進」をキャッチフレーズに品質・環境（ISO9001／14001）マネジメントシステム、OHSASやHACCPなどの規格を取り扱っており、鹿児島を含めた南九州全域を拠点とし、事業を展開する。

問い合わせは、ISO改善審査機構㈱（国分市川内1137－72 ☎0995・4[illegible]・7[illegible]74

全解工連

解体施工技術等講習

施工技士資格者の活用を

全国解体工事業団体連合会主催の14年度解体工事施工技術講習・解体工事施工技士登録更新講習 [illegible] 町村自治会館で開き、建設リサイクル関連法令や分別解体・施工管理などを学んだ。

…体業のレベルアップを目指して１５０人が受…た講習＝鹿児島市の県市町村自治会館で

同講習には、施工技士有資格者ら約150人が出席。初めに、県建造物解体業連合会の江藤正幸会長が「建設リサイクルと解体業は密接な関係にある。法令と技術を再度勉強、技士資格を活用し、各事業所の業務、更には地球環境保全に役立てて頂きたい」と挨拶。

続いて講義に入り、国土交通省総合政策局建設業課の徳元真一課長補佐が建設リサイクル法について、法令の概要、新しい建設リサイクル推進計画などを紹介した。また、全解工連の桑原一男専務理事は分別解体と施工管理、建設業労働災害防止協会の青木義政氏は安全管理全般を、それぞれ講 [illegible]

ていーぶれいく

料理とソフトでリフレッシュ

万福憲一郎さん

仕事では、建設業の方々の健康保険や労災保険などの手続きをはじめ、組合運動として賃金の問題や仕事の確保など、国や上部団体、ゼネコン等に足を運ぶこともしばしば。

一方、余暇の時間を使い18年程前から社会人のソフトボールチームに所属し、現在は㈱三竹工業でピッチャーを務め、快い汗を流しています。小学校の愛護会でソフトボールをはじめ、遠ざかっていましたが練習と試合をするうちに熱中する自分に驚いています。

また、社会人になってから料理を作ることが好きになり、時間を忘れ没頭する日も多く、休日にはラーメン作りのために鶏がらを買い、長時間煮込んだダシでスープをとり、でき上がった時には何とも言えない充実感で、ストレス発散にもなります。

（県建設技能者組合書記次長）